

主な仕様

周波数バンド	500 ~ 1,800 kHz (AM中波帯専用)
出カインピーダンス	75Ω (不平衡型)
プリアンプ電源	単3型電池 (UM-3) 1本
アンプ利得	20 dB 以上
電池寿命	約10ヶ月
外形寸法	本体 200 mm x 200 mm、プリアンプ 164 mm x 18.5 mm
ケーブル長	約 10 m
付属品	ラジオ端子用リード、結合器 (カプラー)、アンテナスタンド × 2、プリアンプホルダー 単3型マンガン乾電池 (UM-3)、固定用テープ

保証書			
本書は裏面の保証規定により、無料修理を行なう事をお約束するものです。			
お客様	ご住所	〒	機種名 ALA-60A
	お名前		取扱販売店 店名
保証期間	一年	お買上日	年 月 日

保証規定

- 保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理致します。
- つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ① 水害、落雷、異常電圧その他天災地変による故障
 - ② お買い上げ後の輸送、落下等による事故および損傷
 - ③ 本保証書のご提示がない場合
 - ④ 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
- 不当な修理および改造をした場合は、修理をお引き受けできません。
- 修理品の送料に関しては、本保証に含まれておりませんので予めご了承ください。

ALA-60A

AMラジオ用ループアンテナシステム



取扱説明書

このたびはアツデンの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後は、後日お役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管下さい。



特長

- ・電波の受信しにくいマンションやビル等でのAM放送波の受信を補助します。
- ・高感度プリアンプ付で微弱なAM局の電波を増幅します。
- ・蛍光灯やパソコンなどの雑音に強い同軸ケーブルを採用しています。
- ・コンパクトな構造で設置、取り付けが簡単です。
- ・高級コンポーネントのチューナーやAMステレオ放送の受信をはじめラジカセなどポータブル機器まで幅広く使用することができます。

⚠ 使用上のご注意

- ・AMラジオの電波が極弱い場合や、強力な電波環境(携帯電話の送信設備や有線放送のケーブルが近いなど)では、AMラジオが受信できない場合があります。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- ⚠ 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
- ⚠ 注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

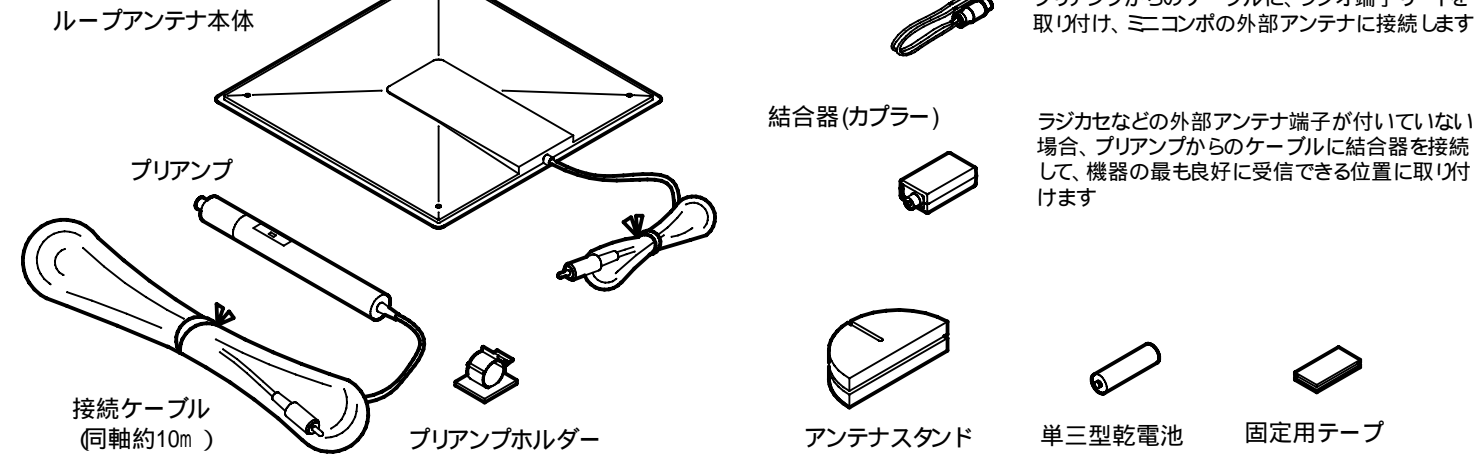
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

- ⚠** この様な絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- ⊘** この様な絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- !** この様な絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 注意

- ⊘** 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
- ⚠** 電池を機器内に挿入する場合は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、機器にある表示通りに入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- !** 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池をいれてください。また、万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

各部の名称と接続の方法



ループアンテナ/プリアンプ ラジオ端子リード/結合器(カブラー)の接続



接続の方法

ループアンテナの同軸ケーブルをプリアンプのジャックにしっかり差し込み接続します。

プリアンプの接続ケーブルは別記接続例を参考にミニコンボやラジカセにセットしたラジオ端子リードまたは結合器(カブラー)に差し込みます。

プリアンプには単3型(U.M -3)電池を+ , - 正しく入れてください。電池ブタは矢印 の方向へずらすとひらきます。

使用方法

ラジオを受信させループアンテナの向きを動かしてみます。一番良く受信できる向きが放送局の電波と合っています。通常はプリアンプの電源をONにして使用してください。

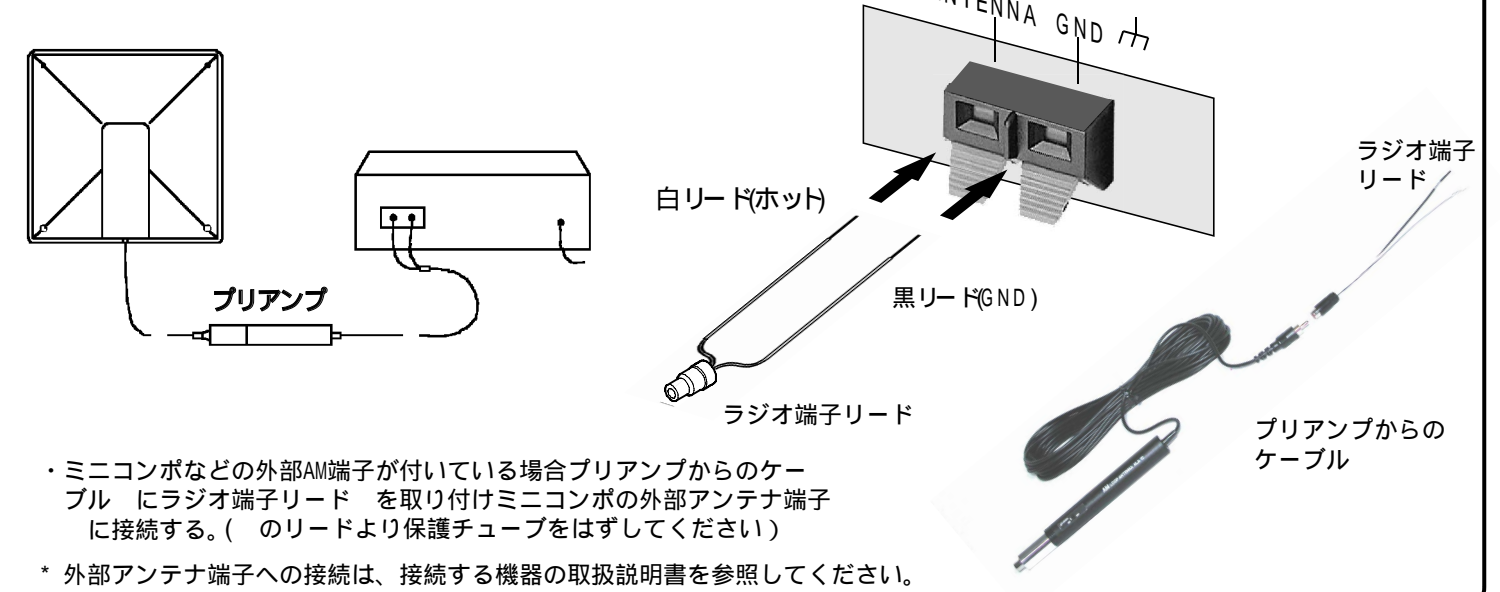
夜間は海外の放送局の電波が強力にはいってきます。このような場合はプリアンプの電源を切ってください。ループアンテナからの電波はプリアンプをスルーして直接出力端子へ接続されます。

鉄筋コンクリート等の建物は電波が室内に入りにくくなります。ループアンテナを窓の近く等に設置するとより効果があります。電波の届かない所では使用できません。

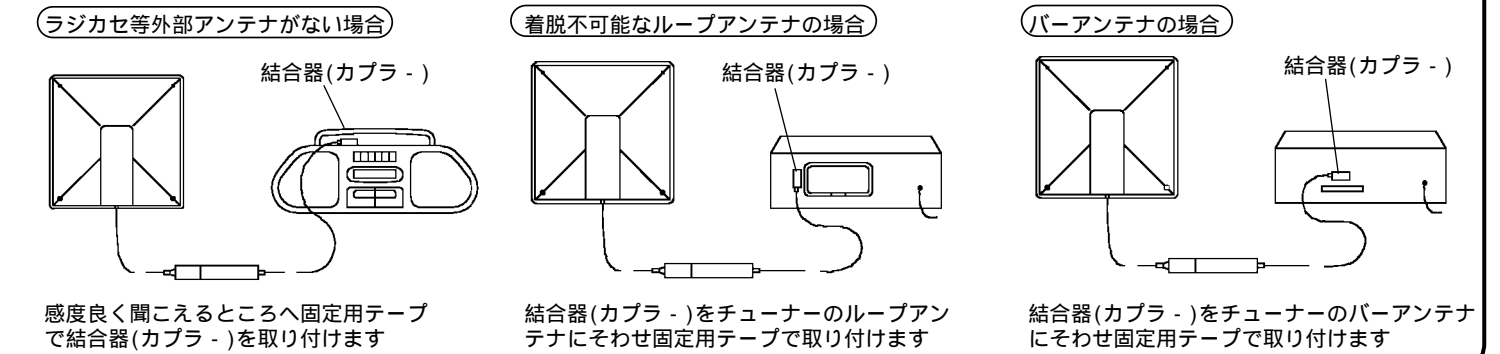
プリアンプへの乾電池挿入方法



ラジオ端子リードの接続例(外部AM端子がある場合)



結合器(カブラー)への接続例



アンテナ設置上の注意

- ・アンテナ本体は窓の近くなど電波障害のない位置に設置してください。10mコードで届かない場合は市販のケーブル(両端の端子がそれぞれピンジャックとピンプラグの仕様)をお買い求めください。ケーブルを延長した場合、雑音が多くなる場合があります。
- ・雨や水滴のかからない場所に設置してください。
- ・落下の恐れがある場所には設置しないでください。
- ・アンテナをテレビやパソコンなどの電気製品の近くに置くとう雑音が入りますので、それらより離れた位置に設置してください。
- ・電波は金属板など電気を通すものでしゃへいされます。ループアンテナが金属製品などの影にならないように設置してください。
- ・アンテナを立てて使用する場合、付属のスタンドで下図のように設置してください。

AMアンテナ設置例

